

話題“超”沸騰!!

ギレリス、ミケランジェリ、アシュケナージ、内田光子など

錚々たる世界の巨匠を数多く世に送り出して来た「世界三大コンクール」の一つ

エリザベート王妃国際コンクール2025で 聴衆を熱狂させた

もうひとりの「勝者」

初来日
急遽決定!!

ベルギーの首都ブリュッセルで今年5月に開催されていたエリザベート国際コンクール。そのファイナル4日目、ジアシン・ミン演奏直後の聴衆の熱狂は圧巻だった。壮絶と言って良い桁外れに見事な演奏に、その場の全員が総立ちとなり、激しいブラヴォーの歓声が会場のパレ・デ・ボザールに轟いた。この瞬間、ほとんどの人が彼女の優勝を、そうでなくとも上位入賞を確信していただろう。ところが蓋をあけてみれば優勝はおろか上位6名までに(このコンクールではファイナリスト12人のうち6名に順位が与えられ、残りは「入賞者」となる)名前が呼ばれることはなく、会場は再び騒然となる。入賞者の一人としてついに名前を呼ばれた際、聴衆は彼女の支持を鮮明に表明。完全なるスタンディングオベーション、大喝采、そして巨大なブラヴォーの大歓声が再度ホールに渦巻いた。のみならず、審査に対する激しいヤジも飛んだのである。

上位入賞を果たせず失意にあっただろう。しかし強烈な声援に励まされたかジアシン・ミンは満面の笑みでステージ上に姿を現すと、聴衆に向かって笑顔で手を振ってみせた。なんとも言えない感動の一瞬だった。聴衆のボルテージはさらに上がり、ひときわ大きな歓声が響く。全身に鳥肌がたった。この瞬間、もう一人の勝者がこのコンクールから生まれたのである。地元ベルギーの放送局は即座に彼女のため特別リサイタルを開催し、チケットはもちろん、瞬間蒸発した…。表彰式直後に弊社が直接会場で本人に声をかけ実現した緊急来日公演。もちろんこれが初来日だ。聴衆が熱烈に支持した天才の演奏は絶対に見逃せない! ピアノファンは全員結集!!

「上海の若い才能トップ10」に選出されるなど

幼少の頃から並外れた才能が認められてきた天才

ジュリアード音楽院に授業料全額免除で入学し

トリフォノフらを育てたババヤンに師事

ロンドンでは名教師ピサレンコ、アレクセーエフに師事

ジアシン・ミン

ピアノ・リサイタル

D.スカルラッティ：ソナタ 変ホ長調 K.475、ハ短調 K.58

シューベルト：ピアノ・ソナタ第19番 ハ短調 D958

ドビュッシー：ベルガマスク組曲

プロコフィエフ：ピアノ・ソナタ第2番 ニ短調 Op. 14



2026年1月14日(水) 19時開演 (18:30開場)

● 浜離宮朝日ホール

全席指定 一般 4500円 学生2000円 (24歳以下、当日要証明書) 枚数限定 SS席 6000円

9月6日[土] 10時発売 朝日ホール・チケットセンター: 03-3267-9990 (日・祝除く 10:00~18:00)

インターネット予約: オフィス山根 (9月4日[木]先行発売!) / 朝日ホールチケットセンター (それぞれ右のQRコードからご予約可能)

※就学前のお子様のご入場はご遠慮いただいております。託児サービスをご利用ください。イベント託児・マザーズ (要予約) 0120-788-222

【主催】オフィス山根/朝日新聞社/浜離宮朝日ホール 【お問合せ】オフィス山根 contact@officeyamane.net



オフィス山根
ネット予約



朝日ホール
ネット予約